各隊について　（男子も女子も活動しています）

◆ビーバスカウト
小学１年生～小学２年生
基本的な活動時間は半日程度で
月２回、保護者と一緒に活動します。
活動テーマ：みんなと仲良く遊ぶ
自然に親しむ
楽しみや喜びを分かち合う

◆カブスカウト
小学３年生～小学５年生
基本的な活動時間は１日、
時にはキャンプなどの宿泊もあります。
活動テーマ：自分のことは自分でする
みんなでルールを作って仲良く遊ぶ
自然や社会とふれあう

◆ボーイスカウト
小学６年生～中学３年生
月に１～２回程度、１日～２日程度のキャンプを中心とした活動。「班」というグループの中でそれぞれが役割を持ち、進歩制度、野外活動を通じてリーダーシップ、協調性、社会性を学びます。

◆ベンチャースカウト
高校生年代
高度な野外活動への挑戦のほか、
関心を持った様々な課題や問題について個人やチームで考えて行動していきます。

◆ローバースカウト
１８歳以上２５歳以下
自身がそれまでに習得した体験や知識、
技能で自分たちにできることは何かを探しながら社会貢献をしていきます。

体験してみませんか（各隊の集会も体験できます）

この案内では伝わらないことがたくさんあります。
随時、各隊集会に一度見学・体験してみてください。

お問い合わせ
QR コード

お問合わせはこちらへ	
入団担当 小林	080-6901-5361
ビーバー隊 中島	090-2575-0756
カブ隊 吉川	090-5118-4141

お気軽にご連絡ください

パソコンからは「春日井第２団」で検索

春日井第２団　検索

スマートフォンからはQRコードで ➡

ボーイスカウト春日井第２団
主な募集対象地域：高座・不二・出川・坂下・神屋の各小学校区

見学・体験大歓迎！

ボーイスカウト活動について

ボーイスカウト活動は１６４の国と地域で活動が行われており、約４０００万人を超えるスカウトが参加する世界的な活動です。子どもたちの自発的な活動を大切にして、野外活動を中心に、国際貢献活動や環境問題への取り組みなどを通じ、「前に踏み出すこと」「考え抜く力」「諦めない心」、「チームワーク」など社会で求められる力を育みます。

日本では約１１万人が登録している社会教育活動です。２０２２年には１００周年を迎えました。

（引用：ボーイスカウト日本連盟機関誌「SCOUTING」2020 年１月号）

１９５９年以降に NASA の宇宙飛行士に選ばれた人の約３分の２がスカウト活動経験者で、月面を歩いたクルーの１２人中１１人がボーイスカウト経験者です。
(日本人宇宙飛行士：野口聡一さんなど)

世界各国で開催されるジャンボリー（世界中から集まる）

春日井第２団について

春日井第２団は高蔵寺から出川、坂下、一部高蔵寺ニュータウンの春日井東部地区に市内で２つ目の団として 1964 年に誕生し、60 年たちました。

活動の基本方針である「班制度」「進歩制度」「野外活動」を通じ「ちかいとおきて」の実践をめざし、基本に忠実な活動を行っています。

他団と比べボーイスカウト経験者のリーダーが多く在籍し、一人一人のスカウトと向き合い、愛情深く見守る指導者と保護者の皆さん、団を支える団委員、そしてスカウトたちと世代を超えた仲間として、お互い成長を促し、協力し合い活動しています。

活動は楽しいことはもちろん、自ら考えて、試行錯誤しながら行う活動や奉仕精神を育む活動など、学校・ご家庭では味わえない多様なプログラムを実施しています。

ボーイスカウト春日井第２団 Q&A

Q　ボーイスカウトってどんな活動?

A　自然の中でいろいろな体験をとおして、どんなことにも懸命にがんばる事の大切さを学びます。年齢の異なる仲間と助け合う思いやる心を育みながら、協調性・忍耐力など身につけて行きます。

Q　活動はいつ、どこで行うの?

A　月に２回ほど、土曜日、日曜日に、年齢に適した時間帯で行います。
高蔵寺・松本地区、春日井市少年自然の家、細野キャンプ場
犬山野外活動センター、地球村などの公共施設で実施。
時には、少し遠出して、冬にはスケートやスキーの技能修得、
夏には涼しさを求めて県外で、長期キャンプなど実施。

Q　費用はどれくらいかかるの?

A　最小限の費用で質素を心掛けて活動しています。
年額３万円程度です
（ 育成会費：年 6,000 円、　登録関係費：年 6,100 円
隊活動費：月 1,500 円 ）

Q　活動を見学、体験したいのですが?

A　いつでも大歓迎です。どの集会へも気軽におでかけください。
まず問合せ先へご連絡下さい。
お子さまの年齢に合った集会日をご紹介します。

Q　現在活動しているスカウトはどう思っているの?

A
- 身についた技能等が将来的に役に立つ気がする。
- 仲間と考え対処する機会が多く経験が出来る。
- 他の国のスカウトと英語でコミニケーションが取れたこと。
- 学校や町内・近所の友達と遊ぶのとは違う楽しさがある。
- 野外生活で普段の快適な暮らしが恵まれていることに気づいた。

Q　保護者：この活動になぜ参加させたの?　入れて良かった事は?

A
- 野外活動をさせたい。学校以外の子と関わりを持たせたい。
- 体験で人の温かさ、良さが実感出来た。
- 学校とは違う集団生活の中で、協調性を身につけさせたい。
- 礼儀・規律が良いイメージが有った。
- 仲間と考え、解決することを学んだ。
- 危険なことを避けるのではなく、安全に実施することを学べる。
- 家庭では出来ない事に挑戦できる。
- 指導者の的確な指導と子どもを想う心が伝わる。
- 親同士の交流会もあり、同じ思いを持った親同士の繋がりもできる。
- 子どもの成長が見てとれる。

Q　コロナ等感染症対策はどのようにして活動をしていますか?

A　必要に応じてマスク着用、手洗いなどの対策を心掛けて活動しています。
ボーイスカウト日本連盟策定のガイドラインに従った活動を実施し
各地域（自治体）からの要請にも対応しています。

ビーバースカウト活動

カブスカウト活動

芋ほり

スキーに行ってます

楽しいゲーム

夏キャンプで川遊び

みんなで大輪

春日井祭りパレード

ポイントラリー

木工作

キャンプファイヤー

ハイキング